



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月2日

上場会社名 日野自動車株式会社
コード番号 7205 URL <https://www.hino.co.jp/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 小木 曾 聡

問合せ先責任者 (役職名) 渉外広報部長 (氏名) 大野 良樹

TEL 042-586-5494

四半期報告書提出予定日 2023年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (マスコミ・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	1,110,377	3.8	25,635	48.6	25,093	52.1	23,721	
2022年3月期第3四半期	1,069,427		49,834		52,333		18,836	

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 3,673百万円 (%) 2022年3月期第3四半期 22,549百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	41.32	
2022年3月期第3四半期	32.81	

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前連結会計年度の期首から適用しており、2022年3月期第3四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	1,326,989	507,984	33.4
2022年3月期	1,258,350	516,007	36.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 443,737百万円 2022年3月期 458,169百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		10.00		0.00	10.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,500,000	2.8	12,000	64.5	9,000	76.3	55,000		95.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	574,580,850 株	2022年3月期	574,580,850 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	553,848 株	2022年3月期	553,582 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	574,027,167 株	2022年3月期3Q	574,027,677 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第3四半期連結累計期間	P. 5
四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(追加情報)	P. 7
(偶発債務)	P. 7
3. 補足情報	P. 8
(1) 連結生産実績	P. 8
(2) 連結売上実績	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の国内のトラック市場につきましては、世界的な半導体不足による車両生産遅れの影響で供給が滞ったことにより、大中型トラックおよび小型トラックの販売総数は大幅に減少となりました。また、国内のバス市場につきましても、主として新型コロナウイルス影響の長期化に伴う観光需要の落ち込みにより、バスの販売総数は減少となりました。以上により、国内トラック・バスの販売総数合計では88.9千台と前年同期に比べ30.1千台(△25.3%)の減少となりました。

販売総数の減少に加えて、エンジン認証に関する当社の不正行為に起因する出荷停止の影響により、国内売上台数につきましては、トラック・バス総合計で26.5千台と前年同期に比べ17.2千台(△39.4%)減少いたしました。

海外のトラック・バス市場につきましては、アセアンを中心として回復しており、海外売上台数はトラック・バスの合計で86.3千台と前年同期に比べ12.9千台(17.5%)増加いたしました。

この結果、日野ブランド事業のトラック・バスの総売上台数は112.8千台と前年同期に比べ4.3千台(△3.7%)減少いたしました。

また、トヨタ向け車両台数につきましては、SUVの台数が減少したことにより、総売上台数は101.8千台と前年同期に比べ3.3千台(△3.1%)減少いたしました。

以上により、当第3四半期連結累計期間の売上高は1兆1,103億77百万円と前年同期に比べ409億50百万円(3.8%)の増収となりました。損益面では、為替環境の好転はあったものの、国内売上台数の減少に伴う車種構成差の悪化等により、営業利益は256億35百万円と前年同期に比べ241億98百万円(△48.6%)の減益、経常利益は250億93百万円と前年同期に比べ272億39百万円(△52.1%)の減益、国内認証関連損失284億74百万円を特別損失に計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純損失は237億21百万円と前年同期に比べ425億57百万円の減益(前年同期は188億36百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ686億39百万円増加し、1兆3,269億89百万円となりました。これは、主に棚卸資産が552億30百万円増加したことによります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ766億62百万円増加し、8,190億5百万円となりました。これは、仕入債務が303億84百万円減少した一方で、有利子負債が1,089億79百万円増加したこと等によります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ80億23百万円減少し、5,079億84百万円となりました。これは、為替換算調整勘定が81億54百万円増加した一方で、親会社株主に帰属する四半期純損失を237億21百万円計上したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年10月27日の決算発表時においては、認証不正問題に起因する一部の認証関連損失について合理的な算定が困難であるため、経常利益以下の損益および1株当たり当期純利益を未定としておりました。現時点で入手可能な情報や予測に基づき認証関連損失を算定し、経常利益以下の損益および1株当たり当期純利益を公表することいたしました。

また、営業利益については、前回公表からアセアンを中心に販売台数を見直したことにより、売上高の減少があるものの、為替影響等、直近の状況を反映した結果、約60億円の改善を見込んでおります。

(通期の連結業績予想)

売上高	1兆5,000億円
営業利益	120億円
経常利益	90億円
親会社株主に帰属する当期純損失	△550億円
国内トラック・バス販売台数	35.0千台
海外トラック・バス販売台数	110.0千台
トヨタ向け車両台数	128.4千台

※上記の業績予想数値につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 【四半期連結財務諸表及び主な注記】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	66,253	83,156
受取手形及び売掛金	288,044	258,569
商品及び製品	127,565	140,840
仕掛品	50,665	82,975
原材料及び貯蔵品	47,906	57,551
その他	59,199	88,911
貸倒引当金	△4,878	△5,221
流動資産合計	634,755	706,783
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	178,778	180,085
機械装置及び運搬具(純額)	86,643	78,589
土地	128,202	129,126
その他(純額)	50,669	52,367
有形固定資産合計	444,293	440,169
無形固定資産	31,129	30,288
投資その他の資産		
投資有価証券	122,444	126,895
繰延税金資産	9,890	10,343
その他	18,895	15,743
貸倒引当金	△3,059	△3,233
投資その他の資産合計	148,171	149,749
固定資産合計	623,594	620,206
資産合計	1,258,350	1,326,989
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	250,780	220,395
短期借入金	144,568	225,534
1年内償還予定の社債	—	1,662
1年内返済予定の長期借入金	8,400	3,429
未払法人税等	2,383	3,400
製品保証引当金	52,333	47,201
認証関連損失引当金	29,970	44,080
その他の引当金	7,752	3,817
その他	118,017	107,509
流動負債合計	614,204	657,030
固定負債		
社債	—	4,987
長期借入金	8,279	34,613
繰延税金負債	26,680	27,680
再評価に係る繰延税金負債	2,742	2,742
退職給付に係る負債	56,174	56,300
その他の引当金	1,700	1,497
その他	32,559	34,151
固定負債合計	128,137	161,974
負債合計	742,342	819,005

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	72,717	72,717
資本剰余金	65,952	65,956
利益剰余金	279,087	255,366
自己株式	△201	△202
株主資本合計	417,556	393,837
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	46,315	46,700
繰延ヘッジ損益	△125	△61
土地再評価差額金	2,273	2,273
為替換算調整勘定	170	8,324
退職給付に係る調整累計額	△8,020	△7,338
その他の包括利益累計額合計	40,613	49,899
非支配株主持分	57,837	64,247
純資産合計	516,007	507,984
負債純資産合計	1,258,350	1,326,989

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	1,069,427	1,110,377
売上原価	872,691	922,374
売上総利益	196,736	188,003
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	37,915	40,427
賞与引当金繰入額	2,001	2,073
退職給付費用	2,600	2,717
その他	104,383	117,149
販売費及び一般管理費合計	146,902	162,367
営業利益	49,834	25,635
営業外収益		
受取利息	816	1,367
受取配当金	2,405	2,584
持分法による投資利益	640	572
雑収入	2,931	3,303
営業外収益合計	6,793	7,828
営業外費用		
支払利息	2,109	4,372
為替差損	484	2,325
雑支出	1,699	1,672
営業外費用合計	4,294	8,370
経常利益	52,333	25,093
特別利益		
投資有価証券売却益	642	395
固定資産売却益	42	195
立地交付金	—	670
その他	37	45
特別利益合計	722	1,307
特別損失		
固定資産除売却損	192	2,627
国内認証関連損失	—	28,474
北米認証関連損失	12,580	—
その他	2,338	34
特別損失合計	15,112	31,136
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	37,944	△4,735
法人税、住民税及び事業税	13,186	11,250
法人税等調整額	1,786	617
法人税等合計	14,972	11,867
四半期純利益又は四半期純損失(△)	22,971	△16,603
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,135	7,117
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	18,836	△23,721

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	22,971	△16,603
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,888	1,032
繰延ヘッジ損益	63	111
為替換算調整勘定	2,080	11,099
退職給付に係る調整額	759	642
持分法適用会社に対する持分相当額	△436	44
その他の包括利益合計	△421	12,930
四半期包括利益	22,549	△3,673
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,016	△14,435
非支配株主に係る四半期包括利益	4,533	10,762

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

特別損失

(国内認証関連損失)

日本市場向けエンジン認証手続き上の不正行為があったことを確認するとともに、エンジン性能に問題があることが判明しました。これに起因して、リコール費用4,072百万円、排出ガスおよび燃費に関する税制優遇追加納付費用14,110百万円及びサプライヤー・顧客等に対する補償損失10,292百万円、合計28,474百万円を国内認証関連損失として特別損失に計上しております。

(偶発債務)

・ 認証問題

北米及び日本市場向けエンジンの認証問題の影響については、日本市場向けエンジンの特別調査委員会による調査は完了しましたが、現在、一部の検証、調査、及び関係各所とのコミュニケーションは継続して行われており、既に判明した影響額以外については、現時点で合理的に見積もることが困難であるため、四半期連結財務諸表には反映しておりません。

・ 海外における当社及び当社子会社に対する訴訟

米国フロリダ州の集団訴訟

当社及び当社米国子会社、並びに当社親会社は、2022年8月5日(現地時間)付で、米国フロリダ州南部地区連邦地方裁判所マイアミ支部において訴訟を提訴されました。

原告らは、米国内で販売された当社の2004年から2021年モデルのトラックを購入した者又は賃借した者を代表する暫定的な集団訴訟として、過去の不正行為等に起因して損害を被ったなどと主張しております。

本件訴訟の訴状において、原告らは、当社らに対して、損害賠償、懲罰的賠償、売買契約等の取消等を請求しておりますが、原告らの具体的な請求金額は一切明らかにされております。

豪州ビクトリア州の集団訴訟

当社及び当社豪州子会社は、2022年9月30日(現地時間)付で、豪州ビクトリア州上級裁判所において訴訟を提訴されました。

原告らは、豪州内で2003年1月1日以降2022年9月30日までに当社のトラックを購入した者、賃借した者又はその他の方法で法律上の権利を有する者を代表する集団訴訟として、当社車両用エンジンの排気ガス性能基準及び燃費基準の違反に関する詐欺行為等に起因して損害を被ったなどと主張しております。

本件訴訟の訴状において、原告らは、当社らに対して、詐欺行為等や豪州の法規制に基づく品質保証に関する不正行為等に起因する損害賠償等を請求しておりますが、原告らの具体的な請求金額は一切明らかにされております。

上記2件の訴訟の影響額を、現時点で合理的に見積もることは困難であるため、四半期連結財務諸表には反映しておりません。

3. 補足情報

(1) 連結生産実績

区 分	前第3四半期 連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	増減
	トラック・バス	119,367台	
トヨタ向け車両	105,060台	101,804台	△ 3,256台

(2) 連結売上実績

区 分	前第3四半期 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)		当第3四半期 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		増減	
	台数	金額	台数	金額	台数	金額
	台	百万円	台	百万円	台	百万円
国 内	43,712	322,651	26,505	152,694	△ 17,207	△ 169,957
	73,453	298,025	86,338	449,815	12,885	151,789
	—	430	—	99	—	△ 330
トヨタ向け車両計	117,165	621,107	112,843	602,609	△ 4,322	△ 18,498
海外生産用部品	—	—	—	—	—	—
トヨタ向け車両	105,059	71,998	101,808	74,363	△ 3,251	2,365
補 給 部 品	—	46,864	—	51,300	—	4,436
	—	45,627	—	63,187	—	17,560
	—	92,492	—	114,488	—	21,996
そ の 他	—	137,018	—	142,118	—	5,100
	—	25,862	—	15,347	—	△ 10,514
	—	120,948	—	161,449	—	40,501
その他の計	—	283,828	—	318,916	—	35,087
総 売 上 高	—	1,069,427	—	1,110,377	—	40,950

(注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。